

## 滋賀県希望が丘文化公園活性化方針の策定について

### 1 検討の経緯

- 昨年度、滋賀県希望が丘文化公園の活性化方針策定に向け検討を進め、7月には方針骨子案を県議会に報告した。検討を進める中で、文化ゾーン、特に改修して活用する前提で検討してきた既存の宿泊研修施設(以下「青年の城」という。)の取扱いが課題となった。
- 改めて検討した結果、費用対効果および現在の利用者ニーズへの対応の観点から、青年の城を改修ではなく、適切な規模等で建替えることを前提に、令和5年度以降さらに詳細な検討を行うこととなった。

### 2 昨年度の経過

- 令和4年5月18日 常任委員会へ活性化方針策定のスケジュール等を報告(当初は11月に方針策定予定)
- 7月19日 常任委員会へ活性化方針(骨子案)を報告
- 9月15日 常任委員会県内行政調査(希望が丘文化公園)
- 令和5年3月7日 常任委員会へ方針の検討状況を説明

### 3 方針骨子案の概要

別紙骨子案(概要版)のとおり ※今年度改めて検討

### 4 検討の進め方

庁内関係部局との横断的な協議や、公園活性化等検討懇話会からの意見、地元市町、利用団体等との対話を重ねながら検討を進める。

### 5 今後のスケジュール

令和5年度

- 5月～9月:宿泊施設の規模や機能等について、複数の事業パターンを比較検討し、整理
- 10月:活性化等検討懇話会開催(事業パターンに対する意見聴取)
- 11月～12月:事業パターンの選定に向けて調整し、骨子案へ反映
- 3月上旬:活性化方針骨子案を常任委員会へ報告
- 3月中旬:活性化等検討懇話会開催(骨子案に対する意見聴取)

令和6年度

- 5月:活性化方針素案を常任委員会へ報告
- 7月:活性化方針案を常任委員会へ報告
- 令和6～7年度:自然環境調査(方針策定後から1年間実施予定)
- 令和8年度 :公募